

三菱電機
パッケージエアコン
別売部品
リモコンカバー

形名

PAC-CB28RCC

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること	2
1. 部品確認	5
2. 取付要領	6

このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ・ ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- ・ 「取付説明書」は大切に保管してください。
- ・ お客様ご自身では、取付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- ・ この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般注意)



(感電注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。



警告

電気配線工事は「第一種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

一般事項



警告

改造はしないこと。

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止



注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆回転機器に触れると、巻かれてけがのおそれあり。
- ◆高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

作業するときは保護具を身につけること。

- ◆けがのおそれあり。



けが注意

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- ◆運転停止から5分以上待つこと。
- ◆ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ◆けがのおそれあり。



接触禁止

据付工事をするときに

⚠ 注意

販売店または専門業者が取付説明書に従って取り付け工事を行うこと。

◆ けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠ 警告

電気工事をする前に、主電源を切ること。

◆ けが・感電のおそれあり。



感電注意

電気工事は第一種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

◆ 電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

⚠ 警告

改造はしないこと。ユニットの移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

お願い

運転を開始する 12 時間以上前に電源を入れてください。

- ◆ ユニット運転期間中は電源を切らないこと。故障のおそれあり。

コントローラのケースから基板保護シート・基板は取り外さないでください。

- ◆ 故障のおそれあり。

マイナスドライバーは刃幅 5mm のものを使用してください。

- ◆ ケースが損傷するおそれあり。

マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。

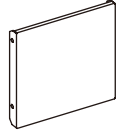

- ◆ ケースが損傷するおそれあり。

コントローラのコネクター接続後、ケースをぶら下げないでください。

- ◆ 断線し、動作に支障をきたすおそれあり。

1. 部品確認

この箱には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

No.	①	②
部品名	リモコンカバー	ネジ
形状		
個数	1個	4個

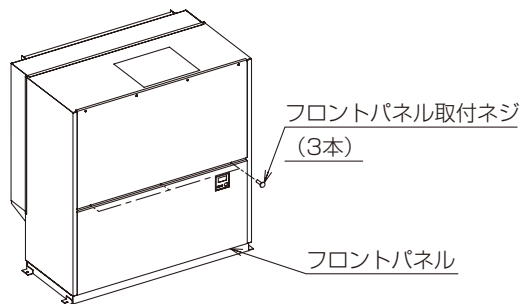
<現地必要工具>

- ・ マイナスドライバー(刃幅5mm)
- ・ その他一般工具

2. 取付要領

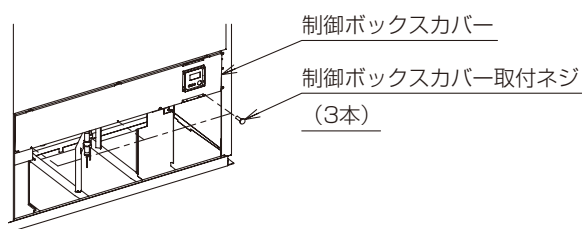
<P670・800形、
P1000形（オールフレッシュ）機の場合>

(1) 本体下側のフロントパネルを取外します。（ネジ3本）

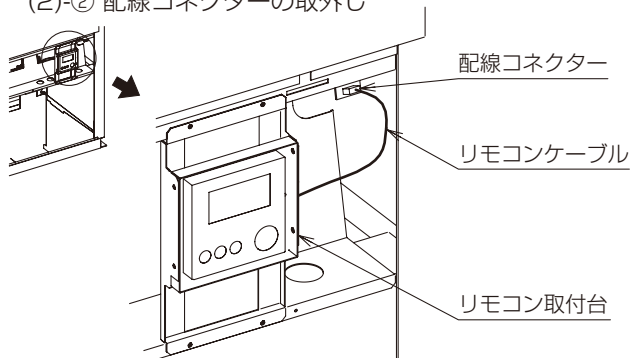


(2) 制御ボックスカバーを取外し、
リモコンの配線コネクタを取外します。

(2)-① 制御ボックスカバーの取外し（ネジ3本）

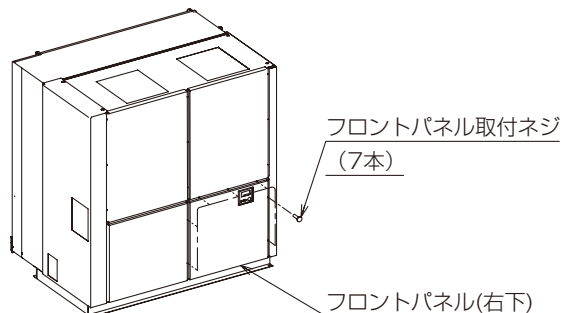


(2)-② 配線コネクタの取外し

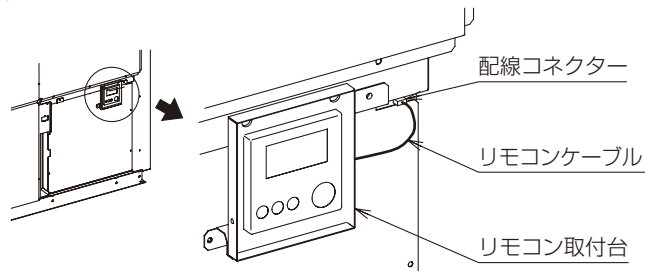


<P1120～1600形、
P1250・1600形（オールフレッシュ）機の場合>

(1) 本体右下側のフロントパネルを取外します。（ネジ7本）



(2) リモコンの配線コネクタを取外します。



<P670～1600形、P1000～1600形（オールフレッシュ）機の場合>

(3) リモコンをリモコン取付台から取外します。

(3)-① リモコン意匠カバー・上ケースの取外し

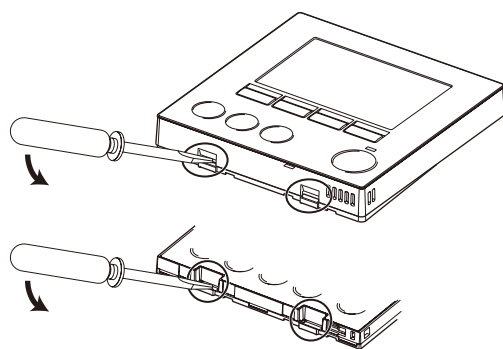
●リモコン意匠カバー・上ケースの外し方

①意匠カバーを外す

マイナスドライバーをリモコン下部2箇所のツメ部分のいずれかに差し込み、矢印で示す方向に動かします。引っかかっているツメが外れますので意匠カバーを手前上に引いて取外してください。

②上ケースを外す

マイナスドライバーをリモコン下部2箇所のツメ部分のいずれかに差し込み、意匠カバーと同様に外します。



お願い

マイナスドライバーは刃幅 5mm のものを使用してください。

◆ケースが損傷するおそれあり。

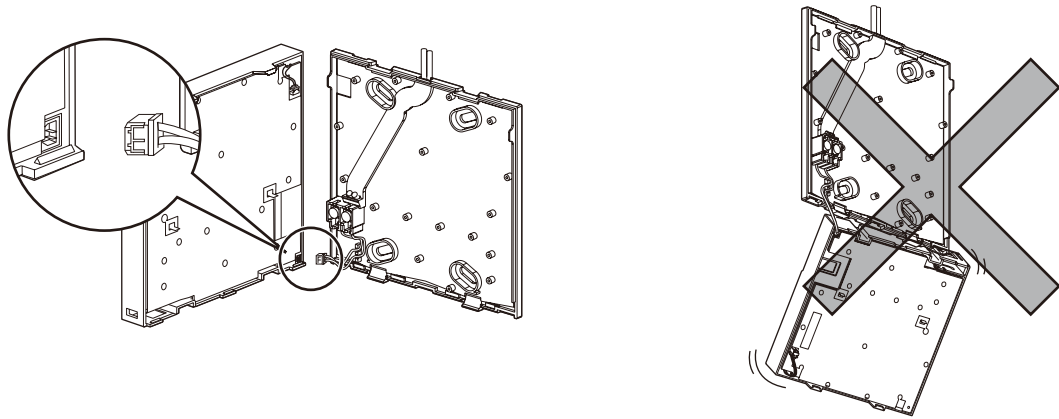
マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。

◆ケースが損傷するおそれあり。

注意) 上ケースを無理に開かないでください。

配線を切断する恐れがあります。

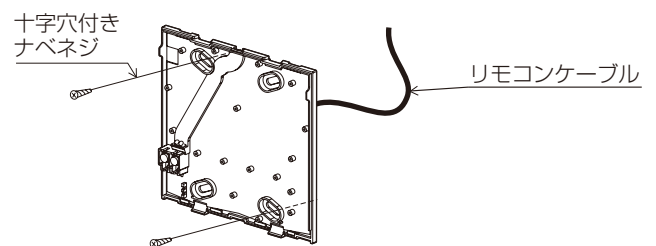
次ページ図の方向に上ケース開いてコネクタを外してください。



お願い

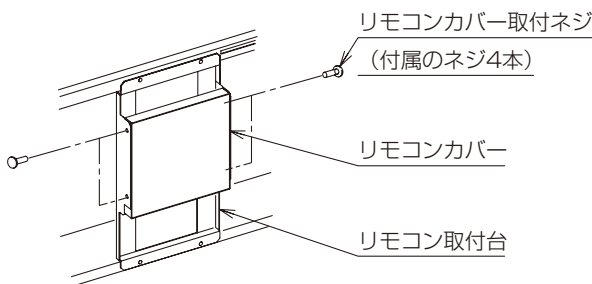
<p>コントローラのケースから基板保護シート・基板は取り外さないでください。</p>	<p>コントローラのコネクタ接続後、ケースをぶら下げないでください。</p>
<p>◆ 故障のおそれあり。</p>	<p>◆ 断線し、動作に支障をきたすおそれあり。</p>

- (3)-② リモコン下ケースの取外し (ネジ2本)
 このとき、リモコンケーブルは
 リモコン取付台の穴から抜き取ってください。



<P670・800形、
 P1000形 (オールフレッシュ) 機の場合>

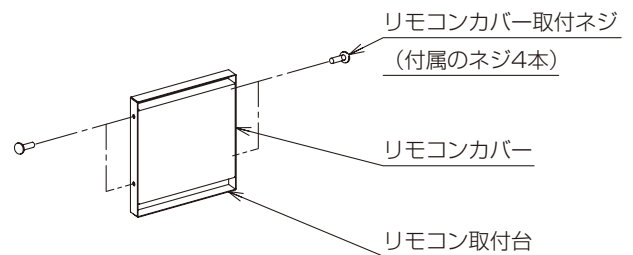
- (4) リモコンカバーをリモコン取付台に取付けます。
 (付属のネジ4本)
 リモコンカバーには上下方向があります。
 互いのネジと穴位置があうように取付けてください。



- (5) (1)(2)の逆の手順で制御ボックスカバーと
 フロントパネルを本体ユニットに取付けてください。

<P1120~1600形、
 P1250・1600形 (オールフレッシュ) 機の場合>

- (4) リモコンカバーをリモコン取付台に取付けます。
 (付属のネジ4本)
 リモコンカバーには上下方向があります。
 互いのネジと穴位置があうように取付けてください。



- (5) (1)の逆の手順でフロントパネルを本体ユニットに取付
 けてください。

油環境下では本体取付けのリモコンを使用することはできません。
 リモコンを本体から取外し、油分を含まない環境下に設置する必要があります。
 室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 リモコンを本体から取外したあと、お客様とご相談のうえ取付場所を決めてください。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所

WT06345X02